平成24年12月14日

各 位

上場会社名　MICS化学株式会社
代表者　代表取締役社長 林　隆司
（コード番号　7899）
問合せ先責任者　取締役　企画管理部門長 木田　逸夫
（TEL　0561-39-1211）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年6月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年4月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年5月1日～平成24年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,350	25	10	0	―
今回修正予想(B)	1,301	10	19	△7	△1.43
増減額(B-A)	△48	△14	9	△7	
増減率(%)	△3.6	△56.4	93.5	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年4月期第2四半期）	1,240	△23	△9	△26	△4.99

平成25年4月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年5月1日～平成25年4月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	45	35	8	1.53
今回修正予想(B)	2,750	30	35	8	1.53
増減額(B-A)	△50	△15	―	―	
増減率(%)	△1.8	△33.3	―	―	
（ご参考）前期実績（平成24年4月期）	2,604	△9	15	△30	△5.82

（注）前連結会計年度の末日より連結財務諸表を作成しているため、平成24年4月期第2四半期の数値については、個別決算の数値を記載しております。

修正の理由

当第2四半期連結累計期間は、東日本大震災の復興需要等を背景に、緩やかな景気回復傾向の兆しが見られる一方、欧州債務危機等による世界経済の減速懸念や円高の長期化に加え、チャイナリスクに代表される新興諸国の減速等から、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

このような厳しい経営環境の中、全社挙げてのコスト削減に取り組みましたが、原材料価格が高止まりに推移し原材料費への影響が大きく、販売価格への転嫁についても長引くデフレ状況の中で困難を極め、その結果、売上高及び営業利益は予想を下回る見込みとなりました。

なお、保有している投資有価証券の減損処理による投資有価証券評価損の計上等により、四半期純利益についても予想を下回る見込みとなりました。

また、通期の業績予想につきましても、上述の不安定な経営環境が続くことは必至であることから、売上高は27億50百万円、営業利益は30百万円に修正いたしましたが、経常利益及び当期純利益につきましては、営業外収益増が見込まれるため当初からの変更はありません。

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後様々な要因によって記載の予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上